

分団	地区
第1分団	仁田、大土肥、上沢、八ツ溝
第2分団	丹那、畑、軽井沢、田代、鬢之沢、細沢、エメラルド、ダイヤランド
第3分団	桑原、大竹、奴田場、冷川、新幹線、函南、パサディナ、ヒューマンヒルズ
第5分団	間宮、塚本、肥田、日守、新田
第6分団	柏谷、畑毛、平井、エンブルタウン、城山、柿沢台、白道坂、宝蔵台、鶴巻

消防団は、地区ごとに5つの分団に分かれていて、地区は次の表のとおりです。この他、町には1つの消防署があります。

## 函南を守る 5つの分団

函南町消防団は本部と5つの分団で組織され町民の安心安全を守っています。



## 特集 函南町消防団 函南を守る使命を胸に

問合せ/総務課 (979-8102)



### 団長挨拶 最も身近で頼りになる存在を目指す



函南町消防団長 辻 洋幸

平素より、函南町消防団に多大なるご協力をいただきありがとうございます。我々函南町消防団は、函南町を守る地域防災の要として、火災や地震、風水害などの災害発生時に備え、活動しています。

団員は、他に本業を持っており、消防団活動は、プライベートな時間を使っている活動となります。入団した理由はさまざまですが、「まちを守る」というボランティア精神のもと日々の訓練に従事しています。

消防署員のようにプロフェッショナルではありません。しかしながら、地域の事情や地理などに精通しているため、災害時には素早い対応が可能です。「地域を知っている」ということは、災害時になくはならないことであり、地域防災力の強化には必要不可欠です。そのためには地域の皆さんとの協力・連携が重要になってきます。火災はもちろん、近年多発する風水害や近い将来発生が心配されている南海トラフ巨大地震に備え、皆さんの最も身近で頼りになる存在となるようこれからも活動していきます。

消防団により一層のご理解いただくとともに、我々と一緒に「自らの地域は自らで守る」消防団活動にご参加・ご協力いただけますようよろしくお願いいたします。

### 消防団とは

消防団は、他に本業を持ちながら「自らの地域は自らで守る」という精神に基づき組織された市町村の非常備の消防機関です。

構成員である消防団員は、権限と責任を有する非常勤特別職の地方公務員として、消防・防災に関する知識や技術を習得し、火災発生時の消火活動や地震・風水害などの災害発生時における救助・救出活動、警戒巡視、避難誘導などの消防防災活動を行っています。